

臨床美術士3級取得コース

受講要項

2023年 11 月期

<金曜日クラス>



芸術造形研究所

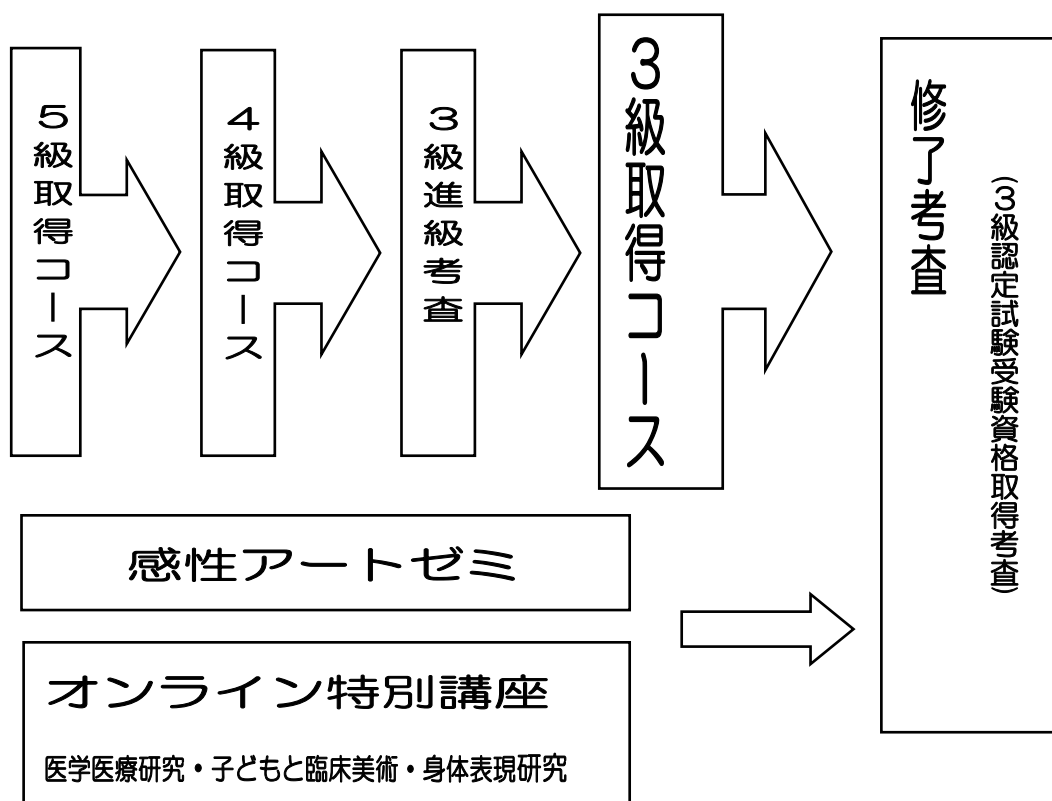
3 級取得コースの特徴

～深い理解と幅広い対応力を体得する、臨床美術のプロフェッショナルコース～

5 級取得コースでは臨床美術の「楽しさ」を体験されたと思います。4 級取得コースの現場実習では臨床美術を実施することの「楽しさ」と同時に「難しさ」も感じられたのではないのでしょうか。そして 3 級取得コースでの「楽しさ」とは、臨床美術士としての実践力を養っていくことで、臨床美術士としての自らの成長を確かめることができることです。本コースは現場実習を中心に組み立てられており、参加者との関わり、参加者の表現を通して得られる学びがあります。高齢者と子どもの現場を通して、セッションでの導入から鑑賞会までの流れの作り方、デモンストレーションでの表現力、サブスタッフとしての参加者への声かけなど、実践でしか学べない内容が充実しています。現場実習後は講師を交えての振り返りがあることで、受講生それぞれの「気づき」があります。実践経験を積み重ねていくと講師のアドバイスが実感として伝わるため、臨床美術をより深く理解できるようになり、臨床美術士としての実践力のクオリティが高まっていきます。また本コースの特徴として、受講生自らが臨床美術のアートプログラムを考案、試作、検討しながら作成して、実習現場で実施することができます。試行錯誤しながらアートプログラムを作り上げていくことは、アートプログラムの「楽しさ」とは何か？をあらためて考える貴重な体験となります。

3 級取得コースの学びに終了はありますが、臨床美術士の学びに終わりはありません。

1 受講の流れ



2 2023 年 11 月期 3 級進級審査

進級審査は 3 級受講を希望している方が、どのように臨床美術を理解し、臨床美術士としてどのような姿勢、表現力、コミュニケーション力を持っているのかを確認するために実施します。(臨床美術士の適性を検査するわけではありません)

申込方法

所定の 3 級受講申込書に必要事項を記入の上、
芸術造形研究所へ持参もしくは郵送してください。
※2023 年 11 月期 3 級取得コースを受講することが前提になりますので、

3 級進級審査のみ受験することはできません。

※申し込み締め切り日 10 月 20 日(金)

日程

2023 年 10 月 27 日 (金)

※当日の集合時間は申し込み後、郵送物でお知らせします。

審査内容

実技課題：

「感情のアナログ画」※アートプログラム配布
「喜び」や「うれしい気持ち」をテーマにして、制作導入から始め、
アナログ画で描くデモンストレーションを行う。
・画材：画用紙 32 切、オイルパステル ※画材は会場に準備してあります
・時間：20 分
・参加者：芸術造形研究所スタッフ (2 名)

提出課題：

レポート「私にとっての臨床美術とは」
※800 字以内・A4 タテ型・ヨコ書き・40 文字、25 行の設定・手書きも可

審査結果

審査の結果通知は郵送します。

3 受講方法

5級取得コースから3級取得コースまで順番に受講しなければなりません。

3級取得コースの他に、感性アートゼミ 2 コースとオンライン特別講座の必修講座がありますので本講座終了までに各自で随時受講してください。

修了考査は、全コースを履修し、かつ、感性アートゼミと特別講座を履修しておく必要があります。

■感性アートゼミ

感性に基づいた高い表現力を身につける講座です。詳細は、パンフレットをご参照ください。下記講座のいずれかの講座を受講してください。

◆通学・オンラインクラス：金曜日クラス 造形コース 4 月期/色彩コース 7 月期

◆通信講座：造形コース 5 月期/色彩コース 11 月期

■オンライン特別講座

医学医療研究・子どもと臨床美術・身体表現研究は、それぞれ春と秋に年 2 回開講を予定しています。スケジュールは別途ご案内いたします。

4 授業内容 全受講期間 約 7 ヶ月

様々な対象者、現場において臨床美術を的確に行う実践力を身につける。

受講科目	内 容
感性表現発想論 (アートプログラム作成)	・アートプログラム作成の過程を体験することで、制作工程、素材の一つひとつのねらいを的確に捉えられるようにする ・臨床美術のアートプログラムが参加者一人ひとりの感性、感動を導き出し、表現に結びついていくものであることを理解する
臨床美術学演習	・講義、演習を通して、臨床美術のアートプログラムのねらいを踏まえ、さまざまな対象者、現場に合わせた的確に実施できる実践力を養う ・臨床美術士と参加者の、アートを介在させるとどこで可能になる深いコミュニケーションを理解し、コミュニケーション能力を高める
臨床美術現場実習 ※	・子ども、高齢者、健常である、障がいがあるなど、さまざまな状況の現場において実習を行う ・臨床美術士として好感もてる自分らしさを追及し、魅力的で信頼性のあるセッションを行う実践力を養う

※実習 1～6 (6 回)、フリー実習 (6 回)、高齢者の既存現場 (2 回)、

ダ・ヴィンチクラス (見学 2 回)、障害のある方 (見学 1 回)

内容が変更になる可能性がありますので、予めご了承ください。

5 場所 芸術造形研究所 東京校

6 定員 8名/1クラス

7 受講料

合計 **760,650 円** (消費税 10%込)

内訳) 授業料、テキスト・教材費：650,650 円
資格取得認定試験料：110,000 円

※受講時に日本臨床美術協会員でない方は、入会金 2,000 円と年会費 11,000 円をお支払い下さい。
※感性アートゼミおよびオンライン特別講座の受講料は含まれていません

8 納入方法

受講料を期限までに指定銀行口座にお振込みください。

納入期限 2023 年 11 月 2 日 (木)

※納入方法は 一括もしくは分割(2 回)が選べます。分割の場合は下記の通りです。

分割：1 回目 納入期限 11 月 2 日(木) 納入金額 380,325 円

2 回目 納入期限 2 月 8 日(木) 納入金額 380,325 円

振込明細表のコピー等、振込みを証明できる書類を保管しておいてください。

振込口座

みずほ銀行 九段支店(普) 1346091
(株) 芸術造形研究所

9 スケジュール

2023年 11月期 3級取得コース 金曜日クラス			※進級考査: 10月27日(金)
	日程	10:00-13:00	14:00-17:00
1	11月10日 金	ガイダンス 「臨床美術のアートプログラムとは」	
2	11月17日 金	アートプログラムNo.1 試作	アートプログラムNo.1 ロールプレイング
3	11月22日 水	実習1: 高齢者(浴風会 南陽園) アートプログラムNo.1	
4	12月1日 金	「私にとっての表現とは」	アートプログラムNo.1 ロールプレイング
5	12月8日 金	実習2: 子ども(いずみ子どもプラザ) アートプログラムNo.1	
6	12月22日 金	アートプログラム演習Ⅰ (1)プレゼンテーション・試作検討	
7	1月12日 金	アートプログラム演習Ⅰ (2)実習アートプログラム決定/試作	
8	1月19日 金	アートプログラム演習Ⅰ (3)リハーサル	
9	1月27日 土	実習3: 子ども(いずみ子どもプラザ) アートプログラムⅠ(受講生考案)	
10	2月2日 金	アートプログラムNo.2 試作 (オンライン)	アートプログラムNo.2 ロールプレイング (オンライン)
11	2月9日 金	実習4(オンライン): 高齢者(シルバー人材センター) アートプログラムNo.2 (オンライン)	
12	3月1日 金	オンライン特別講義Ⅰ (オンライン)	フリー実習報告Ⅰ (オンライン)
13	3月8日 金	アートプログラム演習Ⅱ (1)プレゼンテーション・試作検討	
14	3月15日 金	アートプログラム演習Ⅱ (2)実習アートプログラム決定/試作	
15	3月22日 金	アートプログラム演習Ⅱ (3)リハーサル	
16	3月27日 水	実習5: 高齢者(浴風会 南陽園) アートプログラムⅡ(受講生考案)	
17	4月5日 金	アートプログラムNo.3 試作	アートプログラムNo.3 ロールプレイング
18	4月13日 土	実習6: 子ども(いずみ子どもプラザ) アートプログラムNo.3	
19	4月19日 金	オンライン特別講義Ⅱ (オンライン)	アートプログラムNo.3 ロールプレイング (オンライン)
20	4月26日 金	実習7(オンライン): 高齢者(シルバー人材センター) アートプログラムNo.3	
21	5月10日 金	フリー実習報告Ⅱ	「子どもと高齢者の現場実習を体験して」 修了考査について
	5月17日 金	修了考査	
	5月24日 金	再修了考査	

※日程は変更される場合があります。予めご了承ください。

芸術造形研究所

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル7F
t e l (03) 5282-0210 f a x (03) 5282-7307
<http://www.zoukei.co.jp/> E-mail school@zoukei.co.jp